



# NEWS STREAM

TETSUO

遠山鉄工所代表社員てつお君の  
ニュース番組へようこそ

発行元: 株式会社遠山鉄工所  
Tel.0480-85-2111(代表)

出張レポート (大阪府松原市)

いまいげ

## 今池水みらいセンター

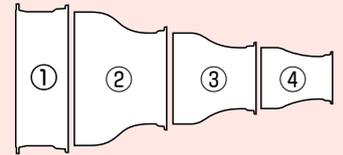
大阪府都市整備部南部流域下水道事務所 御用  
施工: 久本組・大富建設JV  
発注元: ヤマトガワ株式会社

## 片落管3連続配管+短管を納品。 土木工事の現場に潜入取材!

朝6時前、まだ暗い中、トレーラー3台が今池みらいセンター(大阪府松原市)に到着。  
汚水分配槽の新設工事に使用する配管を納品するために、はるばる埼玉県から  
やってきた! 僕もその様子を見るために久喜市から出張してきたよ。土木工事の  
取材、松原市の紹介も合わせて、みなさまにお届け!

### 今回納入した製品

- ①K形短管 1号 φ2200
- ②K形挿し受片落管 φ2200×φ1500
- ③K形挿し受片落管 φ1500×φ1000
- ④K形挿し受片落管 φ1000×φ700



### 納品の様子



①K形短管 1号 φ2200



土中から取り除いた  
既設管。

クレーンで製品をひとつずつ運ぶ。  
風が強いから気をつけるようにと  
朝礼でお話しされていたよ。



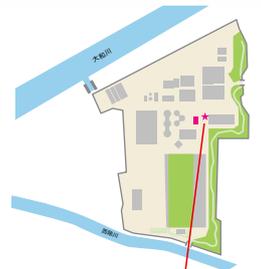
④K形挿し受片落管 φ1000×φ700



③K形挿し受片落管 φ1500×φ1000

### 今池水みらいセンターとは?

松原市と堺市の一部にまたがる広大な下水処理施設。大和川と西除川の合流地点にあり、東除川も含めた河川の水質保全と、大和川沿いの低地の浸水防除が目的。計画は大阪市・堺市・八尾市・富田林市・松原市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市の計8市にまたがる。平成25年度末の処理能力は1日あたり138,000m<sup>3</sup>。



今回納品した製品が埋設されるのはココ!  
今池水みらいセンター全体はととても広い!

土木工事についてのインタビューや松原市の紹介は裏面へ!



# 直撃！ 土木のアレコレ聞いてみた！

## 久本組山田所長インタビュー

お客様であるヤマトガワ株式会社の松尾様にご協力いただき、今回の工事の元請け会社であり土木工事の施工管理をされている株式会社久本組の山田所長にお話を伺いました。

**Q** 今回新設される汚水分配槽はどのような役割ですか？

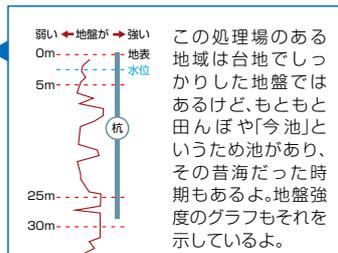
**A** 周辺からの汚水を下水処理施設に分配する施設で、処理された下水は西除川へ放流されます。今までの処理能力が追いつかなくなったので、能力を増強するための分配槽を追加する工事です。

**Q** いつから工事されていますか？

**A** 2024年1月から行なっています。始まってから追加工事があったので、その分1、2ヶ月工期が延長しています。稼働しているポンプ場に繋ぐ管なので、水の流れを止めるタイミングや順番が大変でした。

**Q** この地域の地盤は強いですか？

**A** 表面は軟弱地盤で掘削機はサクサク入りましたが下のほうにしっかりした地盤がありました。杭を合計42本打っています。上に電線が走っていて高さ制限がある現場なので、長い杭を建てるのが大変でした。



**Q** ダクタイル鑄鉄管の工事はいかがでしょう。

**A** ダクタイル鑄鉄管は、種類がとても多く覚えるのが大変でした。私自身は、小口径の下水工事や工場用水の配管工事で、塩ビ管やヒューム管を扱った経験はありましたが、ダクタイルは初めてでした。

**Q** 土木工事の労働環境や人材について教えてください。

**A** 配管の工事でもよくありますが、道路の工事になると、基本的にオール夜勤になりますから大変です。それでも、働き方改革もあり待遇はよくなりましたので人材難ではないです。女性もいます。ただ現場で言うと、ベテランの大工さんは減っていますね。



朝礼でのラジオ体操。遠山鉄工所の営業部員2名も参加！

ありがとうございました。残りの工事もうぞご安全に！

### 松原市ってこんなところ！

松原市は大阪府の中心にあり「大阪のへそ」とも呼ばれ、西側に堺市、北に大阪市が隣接しているよ。大きな観光名所はないけれど大阪の中心地まで近く住みやすい場所として人口は増加傾向なんだ。台地と台地に挟まれた地域にできた扇状地と、それぞれの台地の一部にまたがって比較的平野が多く古くから人が住み着いていた地域だよ。扇状地をつくった西除川は、日本最古の溜め池狭山池(大阪狭山市)から流れてきて、大和川に注ぎ込むよ。市内はもともと田畑が多く、農業・治水用の溜め池が点在している。ちなみに平安時代～室町時代には、河内鑄物師(かわちもじ)という集団が住んでいて鑄造技術が発達した地域で、その技術は堺市はじめ各地に伝承されていたそうだよ。

### 江戸時代の和川付替え工事

大阪の現在の中心地は縄文時代には海だった地域で、松原市の北側を流れる大和川は元々柏原市で北上して海に注ぎ込んでいたんだ。でも洪水が多いことや、細かく分流していたため土地を有効活用できないという悩みもあったんだ。それで江戸時代に、大阪湾の方へ真っ直ぐ流れるように新しく付け替えたのだけど、元々田畑や村があった場所を潰し村が分断されることになり、松原市を含む新大和川流域の住民はとても苦勞をしたんだ。現在の松原市と大阪市の市境が大和川を挟んで入り組んでいるのは歴史的な流れがあるんだね。



★ 西除川が大和川に合流

### 飛鳥時代の難波大道発掘

松原市は遺跡も多く、今池水みらいセンターでも、発掘調査が行われたんだ。ここでは飛鳥時代の道の跡が見つかっていて、人が横に20人以上並べるほど広い(19m幅)ものだったんだ。難波宮と飛鳥宮を結ぶ道の一部で、「難波大道」と名付けられたよ。



出典:まつばら文化財デジタルアーカイブ <[https://www.city.matsubara.lg.jp/docs/culturalheritage\\_digitalarchive\\_karuta.html](https://www.city.matsubara.lg.jp/docs/culturalheritage_digitalarchive_karuta.html)>

### 西除川の付替えと河内木綿

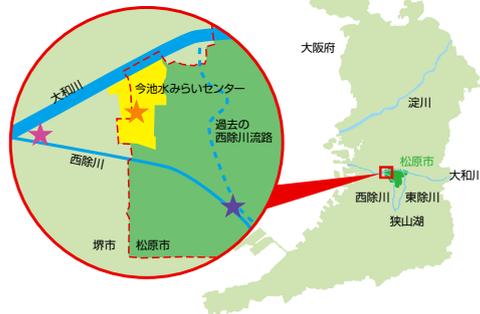
大和川付替えに合わせて、西除川もなだらかに大和川に合流するように付替えられたよ。川の跡地に、工事に伴う代替の田畑がつけられたんだけど、田んぼにはできなかった綿を育てることに。その結果、「河内木綿」と呼ばれる紡績産業が江戸～明治かけて隆盛。現代では、その技術が金網の製造へと引き継がれているよ。



★ 西除川はここから流路変更している。(写真は下流方向)



★ 西除川への排水口



### 割烹・小料理 和味

#### 河内鴨料理

大阪といえば、秀吉?! 豊臣秀吉が大好きだった琵琶湖の鴨肉を大阪でも食べたい! ということで、鴨料理が大阪に登場したというお話をお聞きしながら鴨鍋をいただきました。たたきや、しゃぶしゃぶで食べる鴨肉は、脂が乗っていて絶品! 河内松原で生産された合鴨を使用。大阪・関西万博にも出店。河内松原駅から徒歩2分。15人程度の宴席も可能。



大阪府松原市上田2-1-15 TEL:072-333-7530 <https://nagomi-matsubara.com>